

中国国際航空の運航が再開（7月25日）

7月25日に仙台国際空港と中国（大連・北京）を結ぶ中国国際航空の国際定期便の運航が再開しました。新型コロナウイルスの影響で運休した2020年2月以来、約3年5カ月振りの再開となります。仙台国際空港では記念セレモニーが開催され、再開初便にて来訪した訪日旅行者を含め大変賑わいました。今後ビジネスや観光での交流の活性化が期待されます。

東北全体では国際定期路線が仙台＝台北、仙台＝ソウル、花巻＝台北、新潟＝台北、仙台＝大連・北京の5路線・週26往復まで回復し、東北への外国人旅行者数の増加が期待できます。直行便の就航はインバウンド事業に大きな効果が期待できるため、インバウンドに加えアウトバウンドに対してもしっかりと取組むことで、東北への国際定期路線の維持拡大を目指し往来の活発化を図ってまいります。



【仙台国際空港での記念セレモニー】 【挨拶：主催者 中国国際空港仙台支店長】 【挨拶：仙台国際空港(株)代表取締役】

東北のプレミアムコンテンツ発表商談会を開催しました（7月13日）

新しい旅行スタイル事業（Base!TOHOKU事業及び広域周遊ドライブルート造成・販路構築事業）の一環として、こだわりのある体験型のプレミアム観光コンテンツの発表商談会を開催しました。

事前に東北域内のDMO・観光協会・自治体様より推薦いただき、23件のプレミアムな観光コンテンツを選定いたしました。

第1部発表会では、16社39名の参加旅行会社OTA、ランドオペレーター（オンライン含む）に対して、事業者様よりプレミアムコンテンツの魅力や受入体制等について説明をいただきました。

第2部商談会では、15の事業者と14の旅行会社・OTA、ランドオペレーターにて個別マッチングを行い、販売ルートの開拓やコンテンツ受入事業者への要望などの商談が行われました。

海外OTAからは、「このプレミアムコンテンツを旅行のメインとして、東北を訪れたいような商品の開発が重要」との声がありました。

東観推では、今後もインバウンド向けに適したプレミアムコンテンツの選定・集約及び商流の開拓を行ってまいります。

Base!TOHOKUサイト、旅東北サイトに積極的に掲載露出を行い、各国の旅行博や招請事業でのPRで販路形成の支援を行ってまいります。

（次回開催予定 2024年1月）



【第1部 発表会】



【第2部 発表会】

東北復興ツーリズム推進ネットワーク キックオフミーティングに出席しました (7月25日)

7月25日に東北への観光誘客に取り組む官民83団体が参画し、東北復興ツーリズム推進ネットワークが発足しました。東北各地に震災伝承施設が整備され、また約3年にわたるコロナ禍が過ぎ、国内外の観光需要が回復してきたこの時期に、新たに立ち上がった連携のネットワークにて、交流人口拡大による被災地域の復興加速や地域活性化を図っていきます。

東観推では、これまでも「五感で学ぶ、いのちに学ぶ『東北まなび旅』」として地域の皆様と連携し、東北への教育旅行の誘致に努めておりますが、東北復興ツーリズム推進ネットワークの活動とも相乗効果を図り、教育旅行はじめ、東北への誘客施策をさらに加速化、高度化してまいります。



【ネットワークロゴ】



【記念撮影】

東北教育旅行セミナーを開催しました（札幌会場7月5日・東京会場7月20日）

●北海道札幌市内で「東北教育旅行セミナー」を開催（7月5日 JR北海道共催）

札幌市内のホテルモントレエーデルホフ札幌にて「東北教育旅行セミナー・北海道新幹線で行く修学旅行説明会」と題したセミナーを開催しました。

第1部のプレゼンテーションでは、東観推や東北6県の担当者、JR東日本、JR北海道より東北教育旅行の魅力や学びの効果等をわかりやすく伝えた他、第2部の教育旅行商談会では、47名の東北側事業者と34名の北海道側の旅行会社が活発な商談を行うとともに、学校関係者を対象とした個別相談会では23名の希望者が参加するなど成功裏に終わりました。

参加者からは、「東北教育旅行の魅力が伝わった」「東北をもっと知りたい」といった感想を数多くいただきました。



【札幌会場 プレゼンテーション】

●東京都内で「東北教育旅行セミナー」を開催（7月20日）

東京都内の品川プリンスホテルにて「東北教育旅行セミナー」を開催しました。

第1部のプレゼンテーションでは、東観推や東北6県・新潟県担当者、JR東日本より、札幌会場と同様、分かりやすいプレゼンテーションを実施した他、第2部の教育旅行商談会では、66名の東北側事業者と37名の首都圏の旅行会社が参加するなど、活気溢れるセールス活動を展開することができました。

参加した旅行会社の担当者からは、「東北のまとまった情報を得ることができて大変良かった。今後、自信を持って学校側にお勧めしたい」といった感想が寄せられるなど、ご好評をいただきました。



【東京会場 教育旅行商談会】

東北教育旅行オンラインセミナーを開催しました（7月28日）

全国の学校関係者や旅行会社、東北側の受入事業者を対象としたオンラインセミナーを開催しました。今回のセミナーでは、実際に東北へ修学旅行を実施されている学校からご講演いただき、札幌市立手稲中学校の菅原先生から、北東北への修学旅行事例についてお話しいただいた他、練馬区立開進第二中学校の牧野校長先生からは東北教育旅行の魅力についてご説明いただきました。

また、震災語り部として活動されている石巻市震災遺構門脇小学校元校長の鈴木洋子様から被災地で震災を学ぶことの意義をお話しいただいた他、小岩井農牧株式会社の佐々木孝之様から、探究学習のヒントになる農場の営みと歴史についてご紹介いただくなど、東北受入側の視点からもご講演いただきました。東北ならではの魅力を全国に発信でき、学校・旅行会社側と東北側の双方に参考になるセミナーとなりました。



【オンラインセミナーの様子】

全国修学旅行研究大会に参加しました（7月25日）

7月25日に学士会館で開催された全国修学旅行研究大会に参加しました。会場には全国の学校関係者・旅行会社等150名が来場し、大変な盛況でした。東観推では全国各地のDMOとともにブースを出展し、東北教育旅行へのPRを行いました。

また、大会では主催者である全国修学旅行研究協会から近年の教育旅行の動向について発表があり、コロナ禍によって京都を中心とした関西圏のシェアが激減し、東北をはじめとした地域に分散したこと、コロナ禍の収束により再び関西回帰が起りつつあることが分析されていました。

今後とも各地でのセミナーや招請事業を通して教育旅行の東北への誘致活動を推進してまいります。

広域行政観光推進会議を開催しました（7月14日～15日）

青森県青森市の南部屋・海扇閣（浅虫温泉）にて、東北6県、新潟県、仙台市の観光担当部局長、他の皆さまと会議を開催し、東観推の「2023年度 主な取組み状況」や「第5期中期計画後半に向けた重点施策」などについて意見交換を行いました。

翌日は「青森県立美術館」、「ねぶたの家ワ・ラッセ」、「青森県観光物産館 アスパム」の視察を行いました。



【会議の様子】



【「ねぶたの家ワ・ラッセ」視察の様子】

Base!TOHOKU説明訪問およびWebミーティングを行いました

【津軽地域へ事業説明訪問（7月4日）】

6月のいわき湯本温泉郷訪問と同様に、今年度からBase!TOHOKU実証モデル地域となる青森県の津軽地域へ赴き、津軽地域のDMOであるClan PEONY津軽様とともに弘前市旅館ホテル組合様他、域内宿泊施設に事業ご参画を依頼する目的で事業説明を行いました。今後ご賛同いただいた宿泊施設と旅行会社のご協力を得てBase!TOHOKU商品を拡充し、津軽地域の連泊増進に繋げてまいります。



【宿泊施設への説明訪問の様子】

【Base!TOHOKU既存地域Webミーティング（7月12日～31日）】

昨年度までに事業展開しているBase!TOHOKUの全15地域（既存地域）のうち、水害等の理由で調整中の2地域を除く13地域の関係者方と個別にWebミーティングを実施しました。年間を通じ販売して見えた各地の課題の共有や、今年度実施していくインバウンドも意識したコンテンツ集約やドライブルート造成といった事業内容についてお話をしました。これを受け、各地の課題をひとつずつクリアにし、地域の連泊プランの増加とコンテンツ整備の両輪で進め、Base!TOHOKU販売実績の底上げを目指してまいります。



【Webミーティングの様子】

紺野理事長が講演を行いました（7月12日）

●JR東日本盛岡支社総合現場長会議

盛岡市のJR東日本盛岡支社において「インバウンドの状況・オール東北での取組み」と題し、紺野理事長が講演を行いました。昨今のインバウンドの状況に加え、これまでに東観推が行ってきた震災後のインバウンド盛り上げやコロナ禍での活動、デジタルファーストの取組み等について話しました。

受講者には東北のパスポート取得率の低さが特に響いたようで「インバウンドの受入れも大事だが、我々が海外に出て行くことも大事。『観光はお互いさま』ということを改めて認識した」との感想をいただきました。



【講演の様子】

第2回フェニックス塾（山形）を開催しました（7月21日）

東観推では人材育成の取組みとして東北の観光を担う若手の育成を目的とした「フェニックス塾」を開催しており、今年度は第八期生を迎えて6月よりスタートしています。

第2回目の塾を山形県山形市食糧会館で開催し、45名の塾生が参加しました。

第一部のワークショップでは塾生達で「東北（TOHOKU）を国内外から選ばれる観光地にするには」をテーマに、東北観光の現状把握、課題の洗い出しを行い、次回に繋がる活発な意見が交わされました。

第二部セミナーでは小縣特別顧問より、世の中の急速な変化に適応し、新たな価値観を持って東北観光の未来に向けた新しいビジネスモデルを構築することの重要性をお話いただきました。

【第一部】 ワークショップ「東北観光の現状把握と課題の洗い出し」

【第二部】 セミナー

テーマ：「東北観光の現状と未来への展望」

講 師：（一社）東北観光推進機構 特別顧問 小縣方樹氏



【セミナーの様子】



【ワークショップの様子】

「DMO訪問」を開始しました（7月21日～）

東北域内DMOの皆様との連携や課題について、より議論を進めることで東北全体の観光誘客を活性化させることを目的としたDMO訪問を今年度も開始しました。

東北観光推進機構の事業説明の他、地域の現状や取組内容、課題等について意見交換を行いながら、いただいたご意見等を今後の活動に反映させ、更なる連携強化に努めてまいります。DMO訪問は9月末までの実施を計画しています。



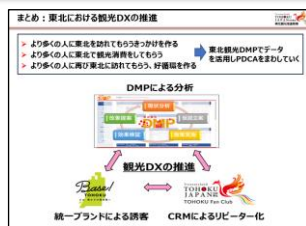
【DMO訪問の様子】

瀬戸内アカデミーでWeb講演しました（7月20日）

（一社）せとうち観光推進機構の会員組織を対象にした「第85回瀬戸内アカデミー」に、「東北広域での観光DXの推進について」と題してWeb講演しました。

東北観光DMPを導入した経緯から分析事例等の紹介、CRMである「TOHOKU Fan Club」そして「Base!TOHOKU」の取組みについて、約1時間にわたり発表を行いました。

当日は約60名が参加し、「エリアは違うが観点が異なっていて興味深い」等の声をいただき、「せとうちDMOニュース」でも紹介されました。



【講演資料の一部】

（公社）日本観光振興協会東北支部会員総会等を開催しました（7月11日）

日観振東北支部第60回会員総会及び東北ブロック広域観光振興事業推進協議会を開催し、2022年度の事業報告、2023年度事業計画等について承認をいただきました。事業のメインとなる全国広域観光振興事業として、東観推が実施している台湾における東北プロモーション「東北遊楽日」、その他関連イベントや、第八期を迎える「フェニックス塾」の運営支援を継続して行なってまいります。

また2023年度観光振興事業功労者として、会長表彰をやまがた女将会顧問 佐藤洋詩恵様が受賞（本部表彰）、（公財）岩手県観光協会理事 安藤昭様（代理受領）、宮城県ホテル旅館生活衛生同業組合理事長 佐藤勘三郎様、（公社）山形県観光物産協会理事 逸見良昭様が支部長表彰を受賞され三林支部長より授与されました。受賞された皆様誠におめでとうございます。



【受賞者記念撮影】

国内外に向けてSNSで東北の観光情報を発信しています

東観推ではFacebookやInstagram、Weiboを活用して日本国内および海外に向けて観光情報を発信しています。7月は各SNSともに、「浅虫温泉エリアの観光・体験コンテンツ」や「月山の花々」について紹介した他、青森県・岩手県エリアを中心に「東北で楽しめる自然を活かした夏のアクティビティ」についての情報を発信しました。特に「月山の花々」と「東北で楽しめる自然を活かした夏のアクティビティ」には多くの関心を寄せていただき、東北の自然とアクティビティがコンテンツとして高い魅力を持っていることが改めて確認できました。また、日本語のFacebook、Instagramでは「#東北PR局」のハッシュタグが付いた投稿を紹介しています。皆さまぜひ、「#東北PR局」を付けて東北の魅力を発信してください！

	【東北の観光・旅行情報サイト 旅東北】 https://www.tohokukanko.jp/	
	【Facebook (Tohoku Tourism) 英語版】 https://www.facebook.com/TohokuTourism/?ref=page_internal	
	【Facebook (Tohoku for Muslims) ムスリム版】 https://www.facebook.com/EnjoyTohokuFood/posts/	
	【Facebook (旅東北 東北観光推進機構) 日本語版】 https://www.facebook.com/tohokukanko	
	【Instagram (tohokutourism) 英語版】 https://www.instagram.com/tohokutourism/?hl=ja	
	【Instagram (東北旅遊) 香港・台湾版】 https://www.instagram.com/tohokutourism_hk/?hl=ja	
	【Instagram (【公式】東北観光推進機構) 日本語版】 https://www.instagram.com/tohokutourism_jp/	
	【Weibo (日本東北玩樂GO)】 https://weibo.com/lvdongbei	



【三内丸山遺跡】



【月山の花々】



【夏のアクティビティ】

TravMedia「東北プレスセンター」から7月の発信を紹介します

東観推では、多くの有カメディアが情報収集の場として利用しているTravMediaにて、英・米・仏市場を中心に「東北プレスセンター」として情報発信を行っています。

7月は東北の山、川、海をめぐる夏のアクティビティをテーマに「Summer Activities to Explore the Mountains, Rivers, and Seas of Tohoku, Japan」として発信を行いました。

記事では、東北には四季折々に変化する自然と一体となったアクティビティが充実していることを紹介しました。

日本初の世界自然遺産、白神山地の「ラフティング」や「みちのく潮風トレイル」の絶景スポット「御箱崎千畳敷」、さらには安比高原で今注目されている「オフロード走行体験」等、インパクトのある写真と記事で東北のアクティビティを訴求しました。

今後も東北の季節感豊かな風景の紹介など海外メディアへの情報発信を継続し、東北が魅力的な訪問地であることを世界に印象付けられるよう、広域での効果的な情報発信に取り組んでまいります。



28 Jul 2023

Summer Activities to Explore the Mountains, Rivers, and Seas of Tohoku, Japan

Tags: Tohoku, japan, tohokujapan, summer activities, Natural Heritage Sit, Shirakami Sanchi, Shirakami, Aomori Prefecture, Iwate Prefecture, Apri, japantrip, tohokutourism, nature, senjojiki, familytrip, Hachimantai, adventure

Summer Activities to Explore the Mountains, Rivers, and Seas of Tohoku, Japan

Are you familiar with the Japanese term "Fuzui"? It embodies the Japanese unique

【夏のアクティビティの記事】

フェニックスロゴマークをぜひご活用ください

国内外における訪日外国人旅行者誘致のイベント等で活用することを目的に、関係者が連携して、東北全体が共通してプロモーションに活用できる統一ロゴ・マークを作成し、幅広く活用いただいております。こちらからダウンロードいただけますので、ぜひ東北観光の認知度向上と海外への魅力発信にご活用ください。

<https://www.tohokukanko.jp/business/logo/index.html>

東北の太古の昔より生き続ける力強い生命力や震災を乗り越えて大きく飛躍するメッセージを伝える象徴として、フェニックス（不死鳥）をモチーフに使用。東北6県及び新潟県を象徴する自然等のイメージを関連づけ、フェニックスの尾を7色で表現しています。



赤 — 祭り・紅葉 白 — 雪・食（米・酒） 黄 — 黄金（歴史）・稲穂 桃 — 桜・おもてなし（ハート）
青 — 海・森・湖 橙 — 温泉・花・夕日 緑 — 新緑・田園

TOHOKU Fan Club 活用について

●TOHOKU Fan Clubで情報を発信してみませんか？

TOHOKU Fan Clubの会員へ地域のイベント情報を発信したり、アンケートの依頼、モニターツアー参加の呼びかけ等をしていませんか？アンケートは、ターゲットを絞って回答を依頼することもでき、結果を効果的なマーケティングデータとして活用することができます。アンケートの実施、情報発信、モニタープランの参加呼びかけ等を連動させることで、地域への誘客を今まで以上に促進させてみてはいかがでしょうか。

投稿とオファーについては、東観推の会員区分に応じて、一定回数無料でご利用いただけます。

詳しくはお問い合わせください。

	① 投稿	② アンケート ※4月1日から料金を改定しています	③ オファー
区分	ファンへの情報発信 (≒Facebook)	ファンが回答するもの	ファンが申し込むもの または、ファン限定の情報
活用例	おすすめ情報、お得な情報 (例) お祭り・イベント開催予告 新規観光施設のオープン 桜・紅葉の見ごろ情報 等	ファンに聞きたい内容 (例) コンテンツ作成前のテスト マーケティング・認知度調査 等	ファンへの参加や購入の呼びかけ (例) モニターツアー参加者募集 セミナー参加者募集 ファン限定プラン販売 等
利用料	<会員特典> 正会員 : 3回まで無料 賛助会員 : 1回まで無料	10問まで 15万円 + ポイント原資	<会員特典> 正会員 : 3回まで無料 賛助会員 : 1回まで無料
		30問まで 35万円 + ポイント原資	



【7/21 仙台市「仙台・東北学生ドライブスタンプラリーコンテスト2023」】

【お問い合わせ先】東北ブランド戦略部 E-mail brand@tohokutourism.jp

東北観光推進機構が提供するサービスをぜひご活用ください

多言語電話通訳サービス 外国人旅行者とうまくコミュニケーションが取れない場合などに、コールセンターのオペレーターが電話を介して通訳を行うサービスです。

【対象】東北6県および新潟県の観光関係事業者 【利用時間】24時間365日対応
※ただし、大型小売店、医療機関は対象外 【利用料金】無料 ※ただし、通話料金は利用者負担
【対応言語】日本語⇄英語・中国語・韓国語 【サービス受託事業者】株式会社テレコメディア

【お申し込みはこちらをご覧ください】

https://www.tohokukanko.jp/lsc/upfile/info/0000/0443/443_101_file.pdf



「旅東北NEWS」VOL.059 2023年8月10日発行
【発行】一般社団法人東北観光推進機構
仙台市青葉区一番町2-2-13仙建ビル8階
【TEL】022-721-1291 【FAX】022-721-1293
【Email】info-ttpo@tohokutourism.jp

「東北観光推進機構」公式Facebook

東北6県・新潟県の旬の観光情報を配信中！

<https://www.facebook.com/tohokukanko/>

「いいね」「シェア」をよろしくお願いします！